

試験研究課題概要

会社名	株式会社相馬光学
課題名	堆肥・土壌を安価迅速に測定できる装置とシステムの開発
統括責任者	浦 信夫 (株式会社相馬光学 代表取締役)
研究期間	平成21年度～平成23年度
概要	本課題は、近赤外分光法により、可給態窒素を中心とする堆肥・土壌の成分を安価、迅速に把握する装置を開発するもの。本技術開発を通じ、堆肥・土壌の分析装置が試験研究機関や普及機関等に導入されることにより、農地の地力に合わせた堆肥の施肥設計が可能となり、堆肥利用の促進を通じた有機農業の発展が期待される。

